



哲学対話

公開 こども



2/21 土

13:30-16:00

こどもてつがくは、簡単には答えが出ないテーマや問いをもとに、こどもたちが対話を通して考える場です。そして、一人ひとりの関わりが影響し合うことを意識しながら対話が進みます。他者の言葉に触れ、考えが揺れ、問い直される、こうした積み重ねが、安心して問い続けることのできる場をつくっています。

講演者



杉原あやの

一般社団法人てつがく屋代表
Cafe Salon Tetugakuyaオーナー
2016年より、日常の中で哲学する場として喫茶Tetugakuyaを開業。「生成中の場」であることを大切にしながら運営が続いている。2022年より、哲学を軸にした場づくりの取り組みを法人化。こどもから大人までを対象に哲学対話を実践。教育機関への出張や教員研修なども行う。

登壇者

こどもたち



飯山総合学習センターで、開講されている「こどもてつがく」受講生。これまで、クロージドな場で対話を積み重ねてきた。高学年継続クラスの5年生、6年生の有志が公開哲学対話に挑戦する。

パネラー

哲学対話経験のある10代

- ・公開こども哲学対話登壇者
- ・大手前高松中学生
- ・琴平高等学校生徒
- ・大学生



こどもてつがくは、令和4年度から小学生を対象に月1回飯山総合学習センターにて行なわれています。

プログラム

- 13:00 開場・受付開始
- 13:30 第1部 講演 杉原あやの
『思考するためのコミュニティとこどもてつがく』
- 14:15 第2部 公開哲学対話
こどもたちによる公開哲学対話
- 15:05 第3部 パネルディスカッション
『哲学対話を通して気づいたこと』
- 16:00 閉会

場所

飯山総合学習センター 2階研修室
(香川県丸亀市飯山町西坂元547-1)

費用

無料

定員

70名

申込

2次元バーコード
飯山総合学習センター
TEL:0877-98-3319



問合せ

飯山総合学習センター
TEL:0877-98-3319

【主催】公益財団法人丸亀市福祉事業団/一般社団法人てつがく屋

【後援】こども家庭庁(予定) /香川県/香川県教育委員会/丸亀市/丸亀市教育委員会/朝日新聞社/四国新聞社

こどもまんが